

令和6年度 すまいるスクール事業計画（案）

<p>基本方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが意見を表明し、参加できる場をつくる ・子どもたちや職員の自己実現できる場をつくる ・何事にも誠実に対応し、常に進化し続ける
<p>重点項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども主体の事業 <ul style="list-style-type: none"> ○児童の発達段階を理解し、個人差を踏まえて育成支援を行う ○子どもが進んで通い続ける様、楽しく、安心して過ごせる場を作る ○すまいるでの生活や遊びを通じて子どもとの信頼関係を築く ○子どもの指導の先には「自立」がある事を念頭に置いて支援する ○子どもの利益を最優先に考えた運営をおこなう ○子どもの権利、人権に十分配慮する ○子どもが意見を言え、実現できるよう、一緒に考える ・自己実現できる場 <ul style="list-style-type: none"> ○子どもが自ら進んで「やりたい」と思える環境をつくる ○子どもの「やりたい」気持ちをどう実現できるか子どもと一緒に考える ○子どもが「やりたい事」の意見を言える場や機会をつくる ○職員のやりたい事、やってみたい事を実現させる ○職員が職場での存在意義が持てるようなチーム作りをする ・職員の育成 <ul style="list-style-type: none"> ①内部研修を担当制にし、「あそび担当」「スキルアップ担当」「安全管理担当」「情報セキュリティ担当」を5校で1名ずつ選出。定期的に集まり資料作成、模擬研修を行い、各現場に持ち帰りフィードバックする ②外部研修、内部研修に積極的に参加する（全職員最低1講座受講） ③放課後児童支援員認定資格研修は、受講資格がある職員は全員受講する ④常勤職員に限らず非常勤職員にも役割を与え、異なる勤務形態による力量、意識の差を埋める ⑤定期的に職員面談を行い、個々が目指すべき課題をリーダーと共有し実践する ⑥判断する力、考える力を身に付ける ⑦情報共有の徹底に力を入れる

予算	<p>○仕様書に沿った適切な配置になるよう、5校で過不足を補い合う。 予算については前年度と同様とする。(詳細は収支予算書参照)</p> <p>○無駄な人員配置や残業、交通費等の支出を減らす</p>	
事業内容	<p>品川区の「全児童放課後等対策事業」5校の受託 学校施設を利用した、「放課後児童クラブ(学童クラブ)」と「放課後子ども教室」 を一体的に行う品川区の事業。</p> <p>① 実施日：月～土曜日(国民の祝日、年末年始(12/29～1/3を除く)) ② 利用時間：ア 学校開設日 下校後から午後7時(午後6時～延長利用) イ 学校休業日 午前8時15分から午後7時</p>	
運営内容 (支援内容)	<p>放課後および学校休業日の子どもの居場所 フリータイム、学習タイム、教室および行事等を行い、子どもたちが安全に安心 して過ごせる場を提供する。</p>	
管理体制 (組織図)	<p>すまいるスクールSV</p> <ul style="list-style-type: none"> ├── エリアリーダー(浜川リーダー) <ul style="list-style-type: none"> ├── すまいるスクール浜川 └── すまいるスクール豊葉の杜学園 └── エリアリーダー(日野学園リーダー) <ul style="list-style-type: none"> ├── すまいるスクール日野学園 ├── すまいるスクール伊藤 └── すまいるスクール八潮学園 	
年間行事	4月	入学・進級お祝いイベント
	5月	みんなで遊ぼう(集団ゲーム)
	6月	簡単工作、ミニイベント
	7月	終業式お楽しみイベント
	8月	すまいる縁日
	9月	季節工作
	10月	ハロウィンイベント
	11月	つくって遊ぼう(工作教室)
	12月	年末お楽しみ会
	1月	お正月遊び
	2月	すまいるゲーム大会
	3月	すまいる発表会
その他	<p>5校の常勤が参加する定例会を顧問同席で毎月行い、情報の共有を図る。 また事例検討や事故等の検証を逐次行い、運営の質の向上、改善を目指す。</p>	